

メディア関係者用連絡先：モリー・ブラウン（Maureen Brown）（626）302-2255

米国サザンカリフォルニアエジソン社、三菱重工が欠陥のある取替用蒸気発生器の修理または交換に関する実現可能な計画を提出しなかったことを示す白書および重要文書を発表

SCE は三菱に対し、その他の重要文書を SCE の電子ライブラリーにて公表することを許諾するよう要求

アメリカ合衆国カリフォルニア州ローズミード 2013 年 11 月 6 日- 米国サザンカリフォルニアエジソン社（以下「SCE」）は月曜日、[サンオノフレ原子力発電所](#)において「三菱が、40 年の操業期間中に 100 パーセントの能力で使用できるよう約束された取替用蒸気発生器を、安全で確実に修復するための、現実的で実施可能な認可し得る計画を、16 ヶ月にわたり提出しなかった」ことを示す重要文書を裏付けとして、白書を発表しました。

SCE が発表した今回の資料は、[米国原子力規制委員会の 9 月 20 日の公表](#)に続くものです。その公表では、サンオノフレ原子力発電所における三菱の取替用蒸気発生器の欠陥の原因の一部が、それらを設計・製作した際に使用した三菱所有のコンピューターコードの不適合にあることが示されています。

SCE が月曜日に発表した蒸気発生器の[白書](#)ならびに[タイムライン](#)は、www.SONGScommunity.com/libraryにて閲覧可能です。SCE によれば、三菱が設計・製作した取替用蒸気発生器に欠陥が生じたため、「SCE は調査、修理およびサンオノフレを再稼動できる状態にしておく費用として数億ドルを費やした」とのことです。

三菱は契約上の義務があるにも関わらず、取替用蒸気発生器の欠陥と修理の可能性に関する完全な資料を SCE に提出していません。また「三菱は、最終的な修理計画の提出を繰り返し延期しており、その最終の修理計画と交換計画をもって三菱の設計における根本的な問題を解決するはずが、いまだに具体化していない」としています。

SCE の資料はまた、SCE が三菱の所有する重要文書を入手しようと繰り返し試みたことを詳しく述べています。SCE の白書によれば、それにも関わらず、「三菱はいまだに SCE がその重要文書を入手することを拒否している」とのことです。

また SCE が月曜日に発表した文書には、三菱が取替用蒸気発生器について「『いかなる欠陥部分についても、自ら費用を負担し、相当な注意と迅速な対応をもって修理または（適切に）交換する』という契約上の義務を果たす」ことをいかに怠ったか、説明されています。それどころか、「こうした継続的な会議やその他の伝達にも関わらず、三菱は (1) 取替用蒸気発生器の欠陥の原因を解決し、(2) 現実的かつ実施可能で、(3) 有効であると認められ、(4) 認可しうる修理計画を提出しなかった」としています。

最後に、SCE の文書によれば、「三菱は、サンオノフレ原子力発電所（SONGS）が操業を開始するための、実現可能な道筋を何ら示さなかった。そのことが一因となり、SCE はやむを得ず SONGS の操業を停止して廃炉とした。またその操業停止は、欠陥のある取替用蒸気発生器を、相当の注意と迅速な対応をもって修

理または交換するという義務を含め、契約上の義務を三菱がまったく根本的に果たさなかった結果である」とのことです。

SCE はすでに三菱に対し、欠陥のある取替用蒸気発生器の原因を調査するために要した費用を返済するよう要求しています。現段階で三菱は、自らの設計の欠陥によって生じた問題の調査費用 1 億 4 千万ドルのうち、わずか 7 百万ドルのみ賠償に応じています。

今月初めに SCE は、三菱が設計した取替用蒸気発生器の欠陥によって生じた一切の損害を取り戻すべく、三菱を相手に賠償請求の [仲裁を申立て](#)ました。

エジソンは三菱の取替用蒸気発生器の欠陥に関する重要文書を電子文書ライブラリー (www.SONGScommunity.com/library 参照) にて公開していますが、三菱がその他の重要文書の公開を拒否し続けているため、不完全なままとなっています。

SCE は [6 月 7 日付けの通知](#)において、サンオノフレの 2 号機と 3 号機の運転を永久に停止し、原子力発電所を廃炉とする措置をとることを発表しています。SCE についての詳しい情報は [Twitter](#) および [Facebook](#) をご覧ください。

サザンカリフォルニアエジソン社について

エジソンインターナショナル社 (NYSE:EIX) の傘下にあるサザンカリフォルニアエジソン社は、米国内最大規模の電力会社のひとつであり、カリフォルニア州の中部・沿岸部・南部の 5 万平方マイル (約 13 万平方キロメートル) に及ぶ地域の 490 万件の顧客先を通じて、およそ 1400 万人に電力を供給しています。

-###-